

国道7号 紫竹山道路

平成23年6月2日～6月7日

新潟国道事務所・新潟市

本日の説明事項

今年度、事業化された 紫竹山道路 について、ご説明いたします

- 1 . 万代島ルート線の概要
- 2 . 紫竹山道路の必要性と整備効果
- 3 . 紫竹山道路の概要
- 4 . 今後のスケジュール
- 5 . お知らせ

1 . 万代島ルート線の概要

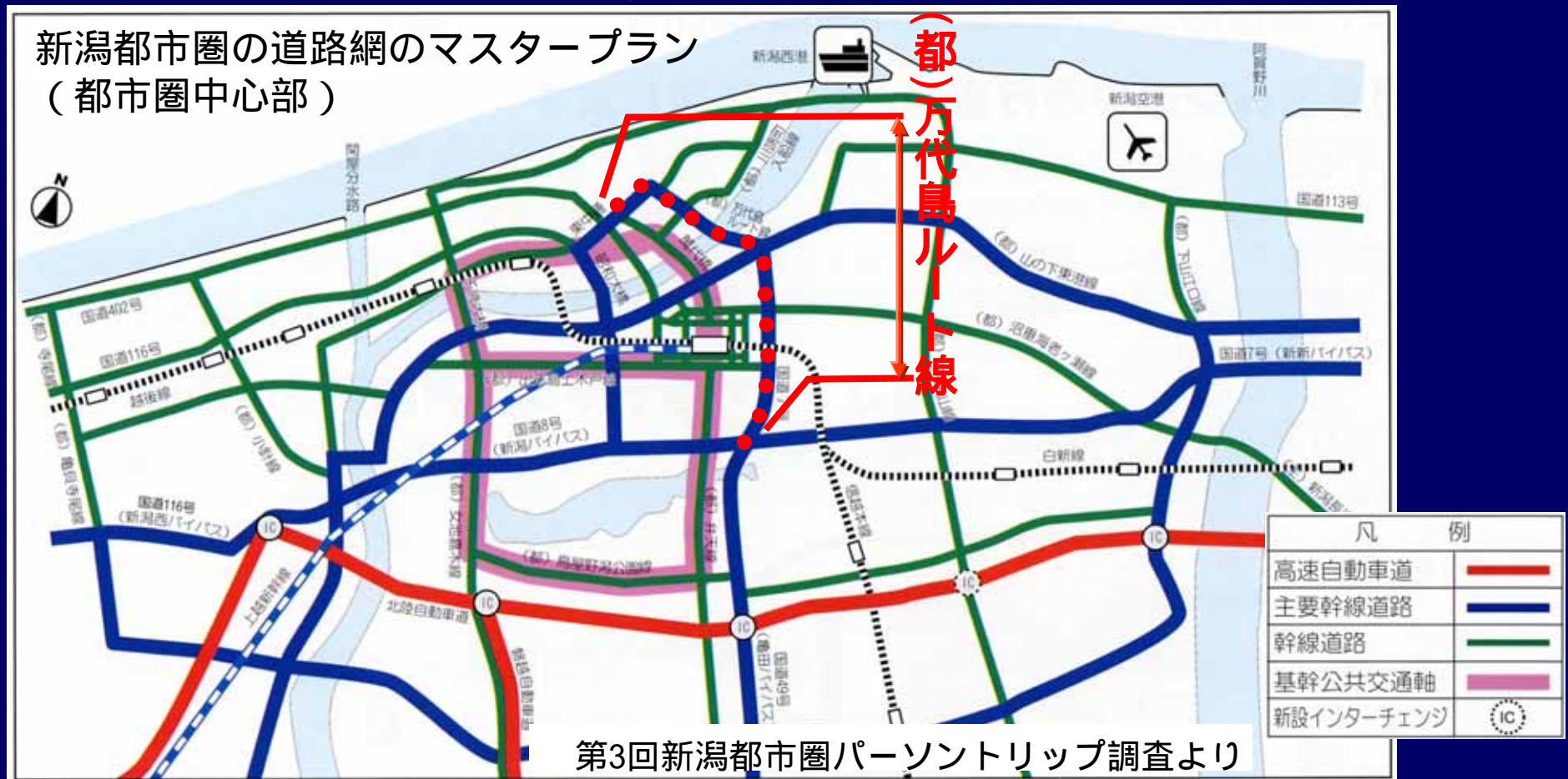
- (1) 万代島ルート線の位置づけ
- (2) 概略図
- (3) 事業の経緯
- (4) 完成イメージ

(1) 万代島ルート線の位置づけ

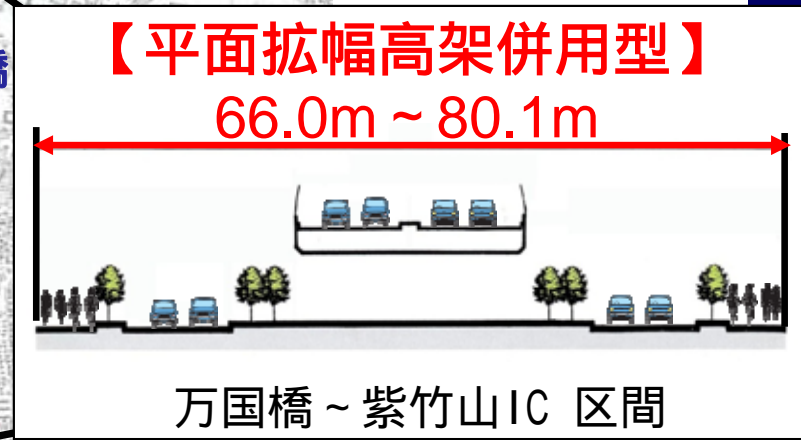
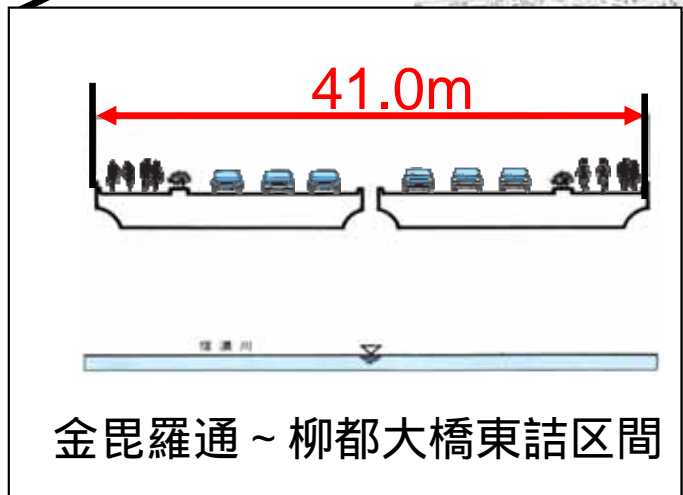
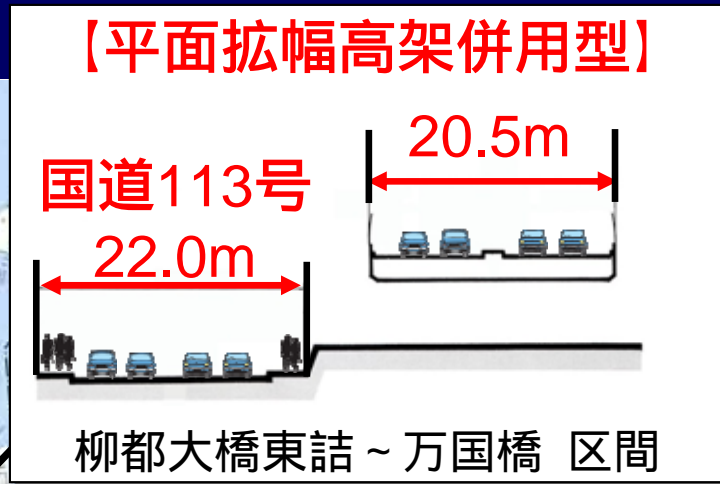
第3回新潟都市圏パーソントリップ調査(平成17年度策定)や、にいがた交通戦略プラン(平成19年度)において、万代島ルート線は主要幹線道路又は都心環状道路として位置づけられています

新潟市の中心市街地と高速道路や広域幹線道路を効率的に結ぶことによるアクセス性の向上

都市内の交通混雑を緩和し、交通の円滑な処理



(2) 概略図



(3) 事業の経緯

平成 4年度

万代島ルート線都市計画決定

平成 5年度

万代橋下流橋区間事業化

平成14年度

柳都大橋区間 4車線供用

平成19年度

東堀通 ~ 秣川岸通間供用

平成19年度

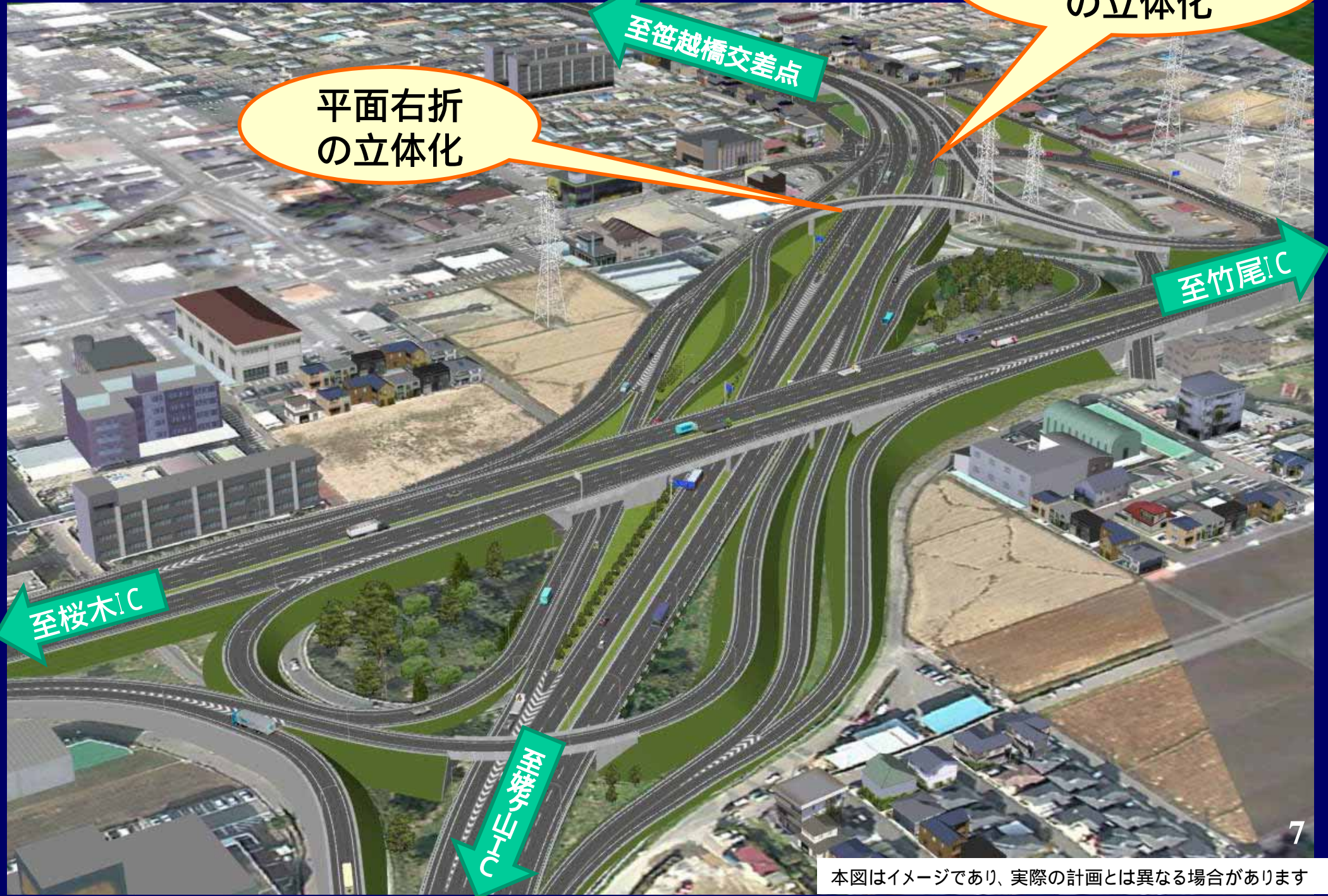
栗ノ木道路区間事業化

平成23年度

紫竹山道路区間事業化



(4) 完成イメージ (CG)



平面右折
の立体化

紫竹山交差点
の立体化

至笹越橋交差点

至竹尾IC

至桜木IC

至篠ノ江IC

2 . 紫竹山道路の必要性和整備効果

(1) 渋滞

(2) 事故

(3) まちづくり支援

(4) 都市防災機能の強化

(1) 渋滞

【現状：渋滞状況】

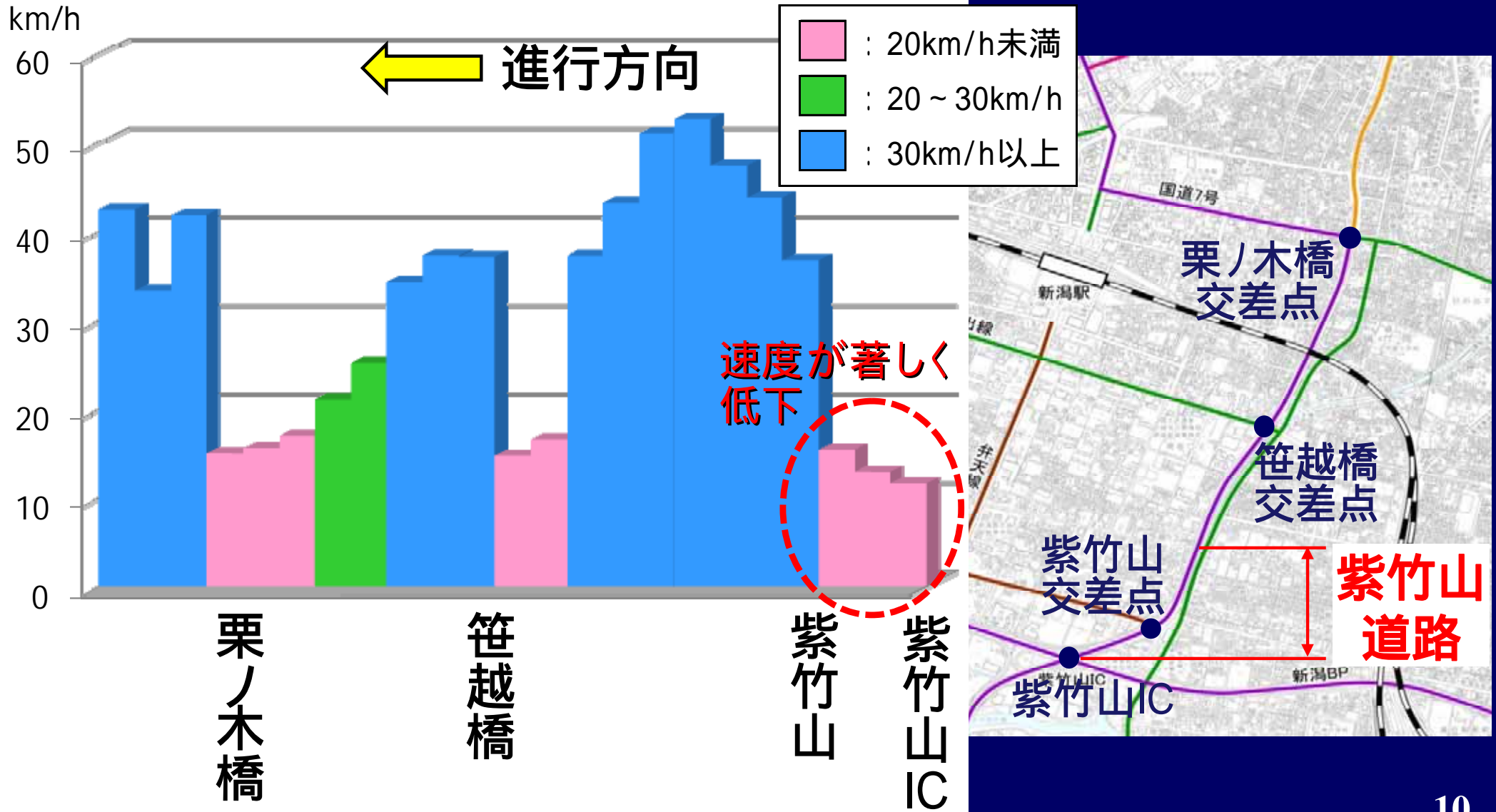
栗ノ木バイパスの渋滞状況



(1) 渋滞

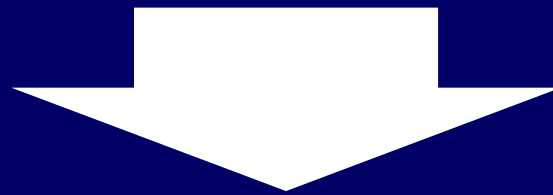
【現状：旅行速度】

栗ノ木バイパスの旅行速度 (午前8時台、万国橋 紫竹山IC方向)



(1) 渋滞 【整備の必要性】

紫竹山交差点では朝夕を中心に著しい
渋滞が発生

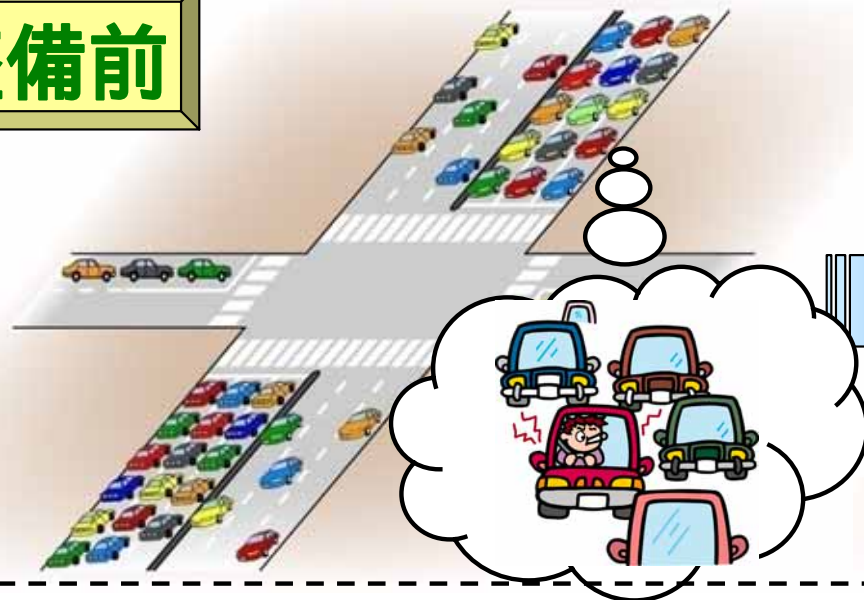


紫竹山道路を整備することにより交通
量の多い直進車を円滑に処理すること
ができ、渋滞の緩和が図られます。

(1) 渋滞 【整備効果】

紫竹山道路の整備により紫竹山交差点の渋滞が緩和します

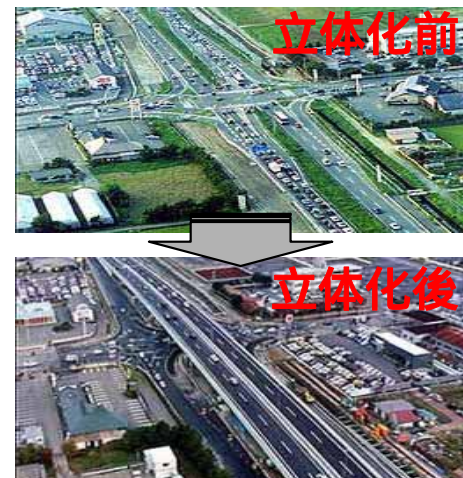
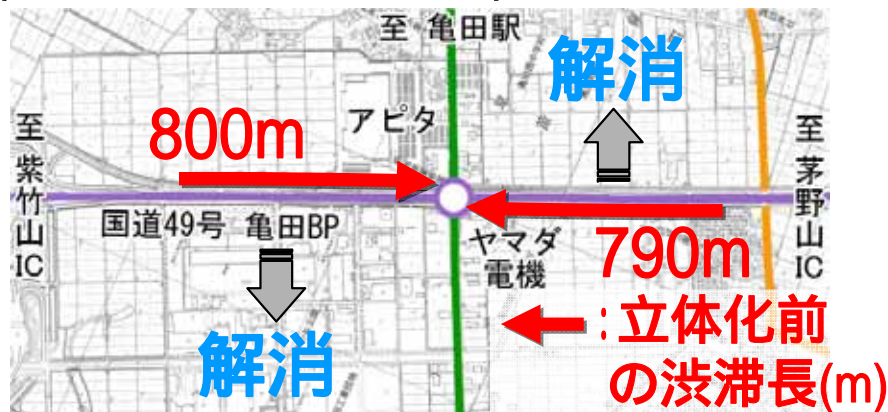
整備前



整備後



国道49号 亀田BP 鶺ノ子ICの事例
(平成13年10月立体化)

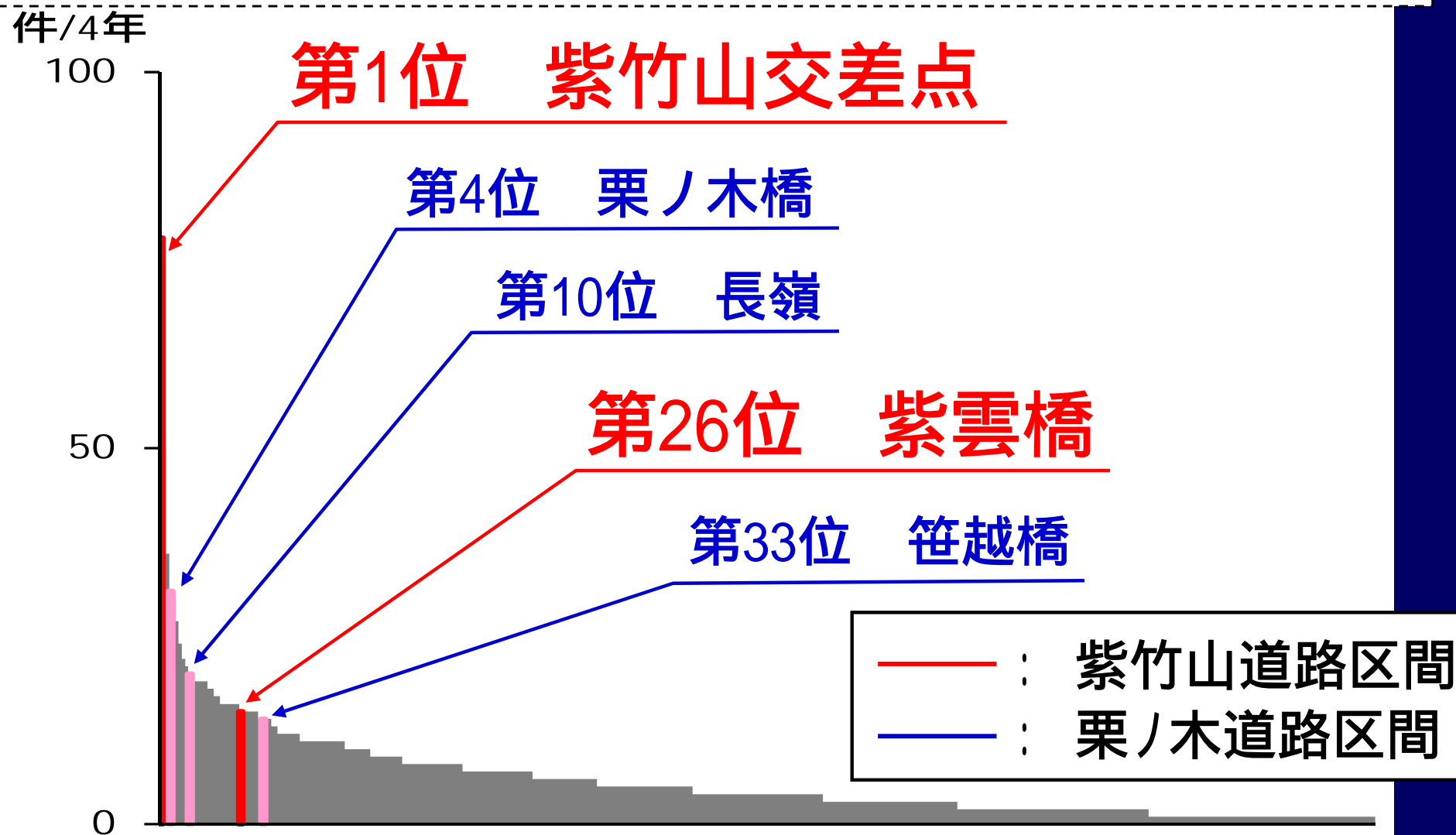


交差点の立体化
によって流れが
スムーズに

(2) 事故

【現状：死傷事故発生状況】

新潟国道事務所管内の死傷事故件数ランク (H17年～H20年)

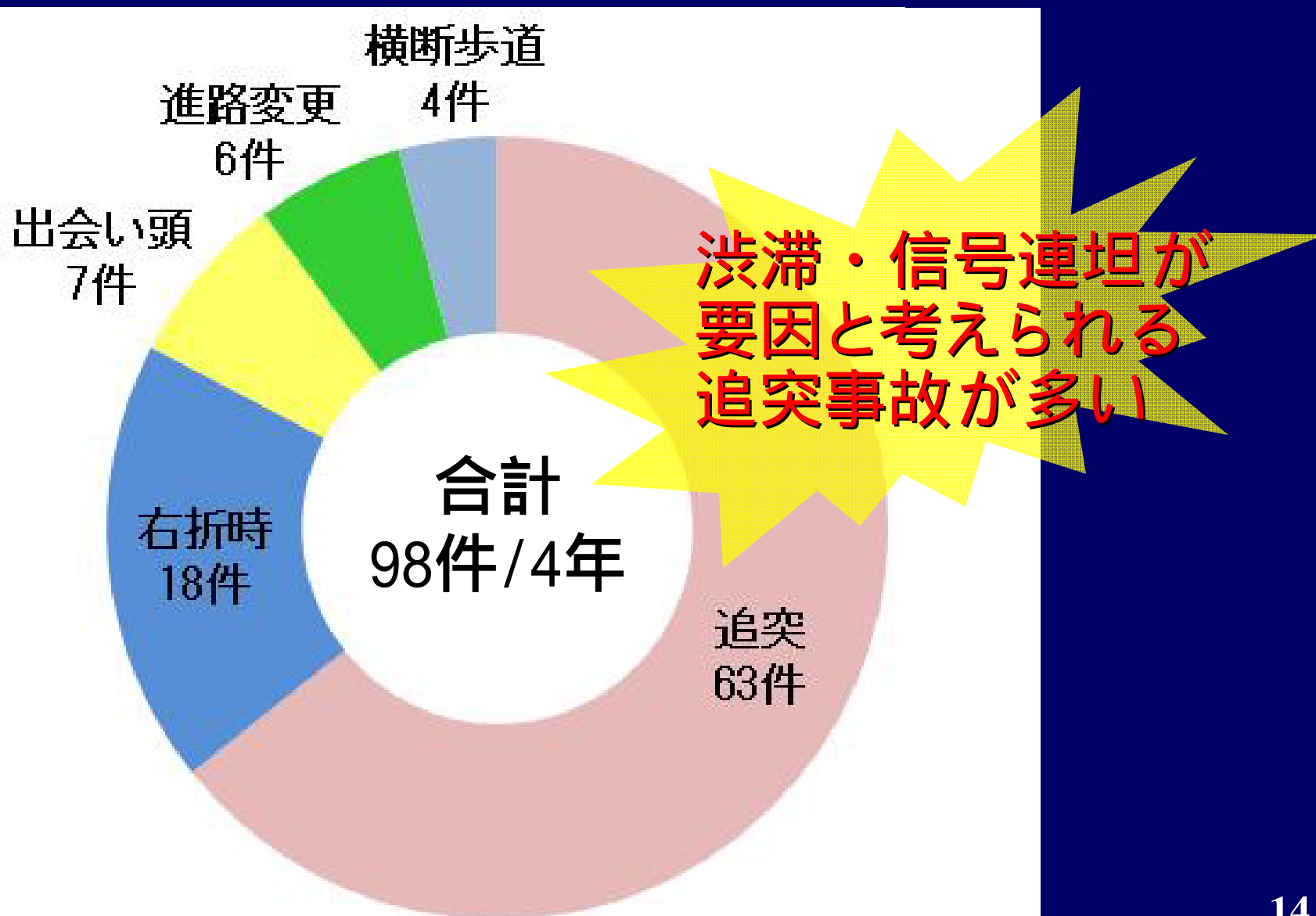


直轄国道の交差点部を対象
事故件数0件は除く

(2) 事故

【現状：紫竹山交差点周辺の事故の特徴】

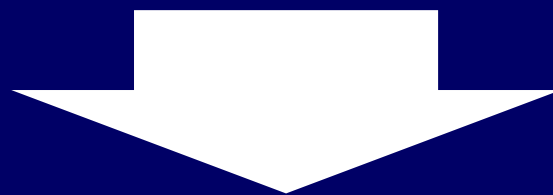
紫竹山交差点の交通事故類型 (H17年～H20年)



(2) 事故 【整備の必要性】

紫竹山交差点は、新潟国道事務所管内で最も事故が多い交通事故多発交差点

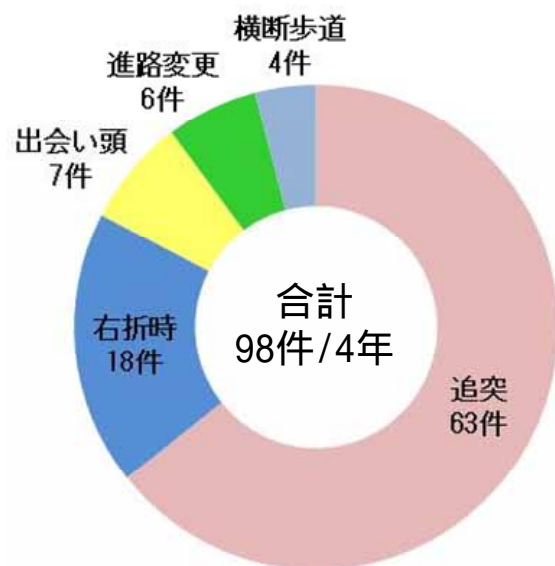
特に、渋滞と信号交差点が要因と考えられる追突事故が多発



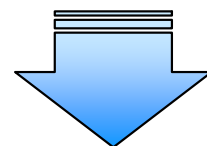
紫竹山道路の整備により、交通事故の削減が期待されます。

(2) 事故 【整備効果】

紫竹山道路の整備により紫竹山交差点の事故が減少します



渋滞および信号交差点の連坦が要因と考えられる追突事故が多い



交差点の立体化によって渋滞が緩和され、交通事故が減少

国道49号 亀田BP 鶺ノ子ICの事例 (平成13年10月立体化)

立体化前
10件/年

約半減!

立体化後
4件/年



(3) まちづくり支援

【新潟市中心部の交通政策】

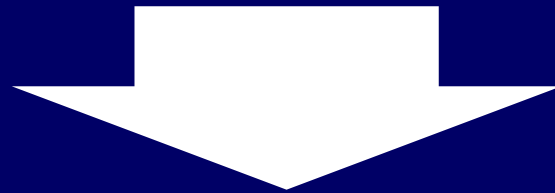
基幹公共交通軸の形成に向けた取り組み



「新潟都市圏の都市交通のすがた」より (道路名、注釈を加筆)

(3) まちづくり支援 【整備の必要性】

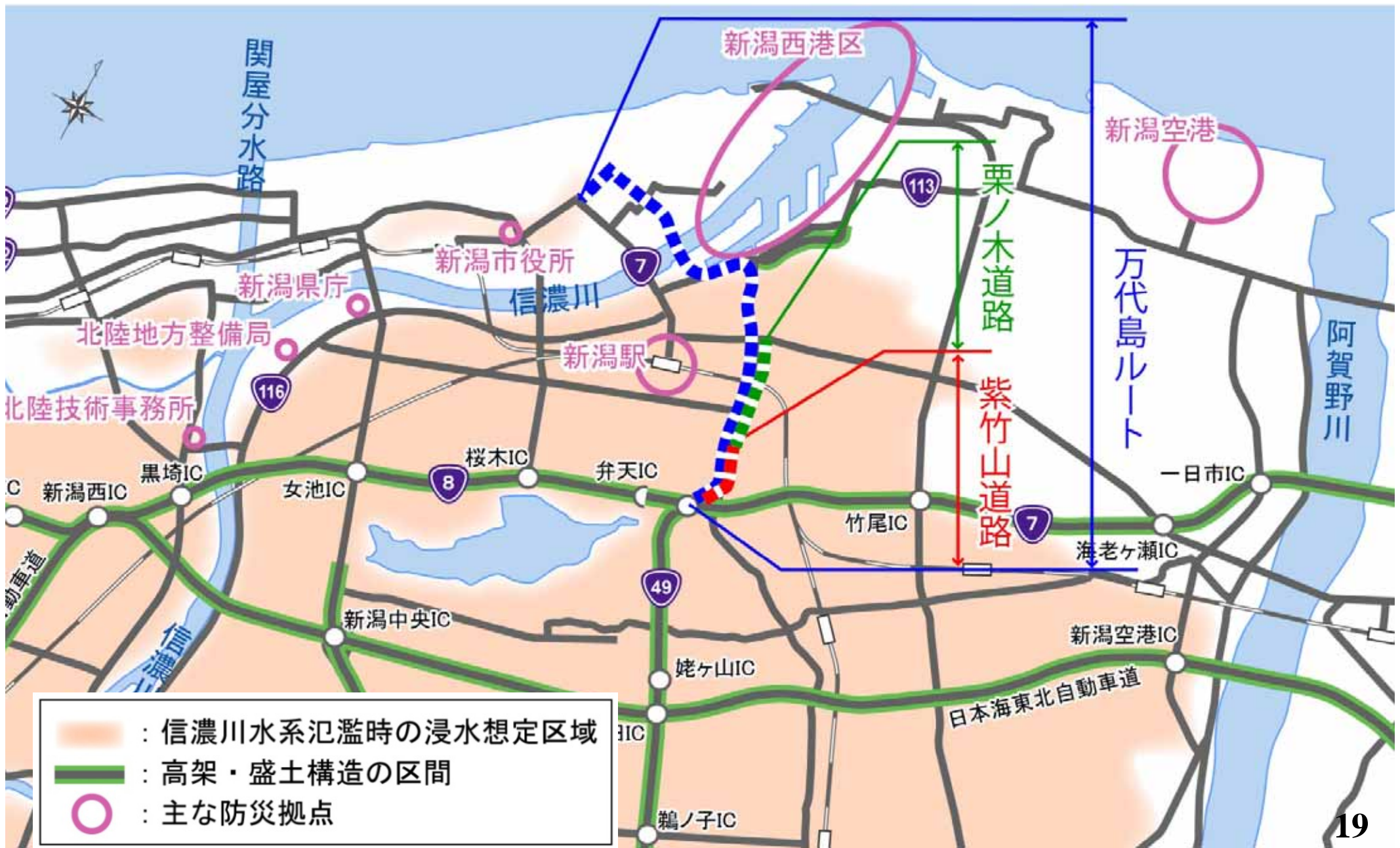
万代・新潟駅周辺等の商業業務地区へのアクセス利便性の向上によるまちづくり支援
基幹公共交通軸に位置づけられる枉谷小路・東大通・弁天線等の走行環境の変化



紫竹山道路の整備により万代・新潟駅周辺等へのアクセス利便性の向上、また、枉谷小路・東大通・弁天線からの交通転換を支援できます。

(4) 都市防災機能の強化 【都市防災上の課題】

信濃川水系氾濫時の浸水想定区域

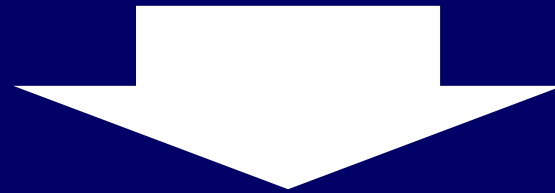


(4) 都市防災機能の強化 【整備の必要性】

東日本大震災発生

防震災対策の確実な実施

標高が低い地域が多い新潟市中心部のまちづくりにおいては、防災機能の強化が求められる



紫竹山道路を含む万代島ルート線の整備により、災害時における避難空間の創出と緊急輸送路の確保が図られます。

3 . 紫竹山道路の概要

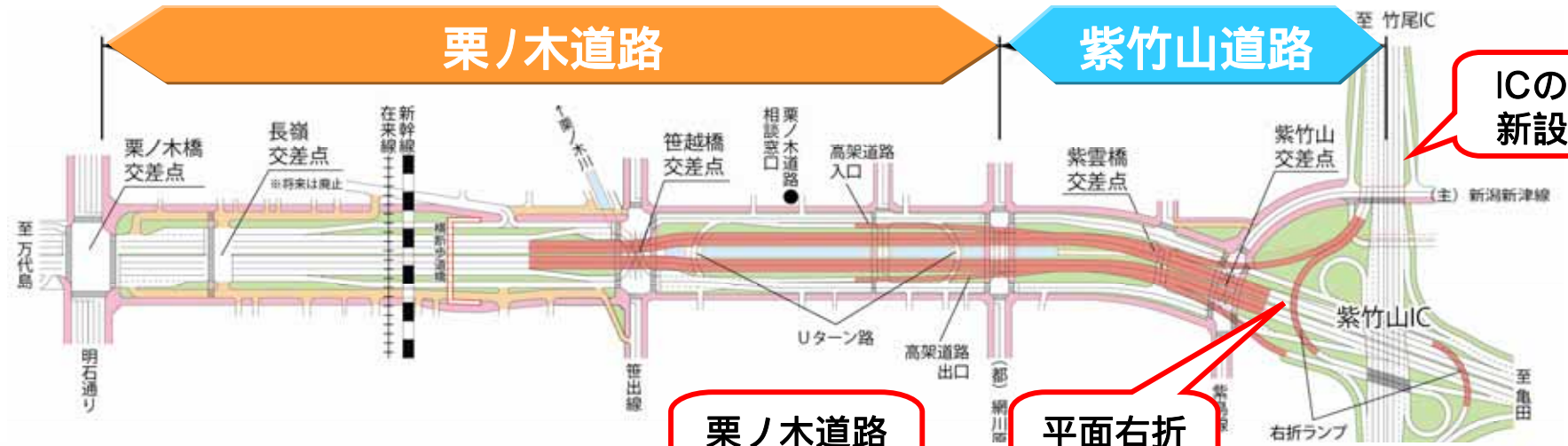
- (1) 整備内容
- (2) 関連道路整備
- (3) 整備後のアクセス方法

(1) 整備内容

【整備の概要】

紫竹山IC改良（平面右折の立体化）
 紫竹山交差点の立体化
 栗ノ木道路と連続した高架道路

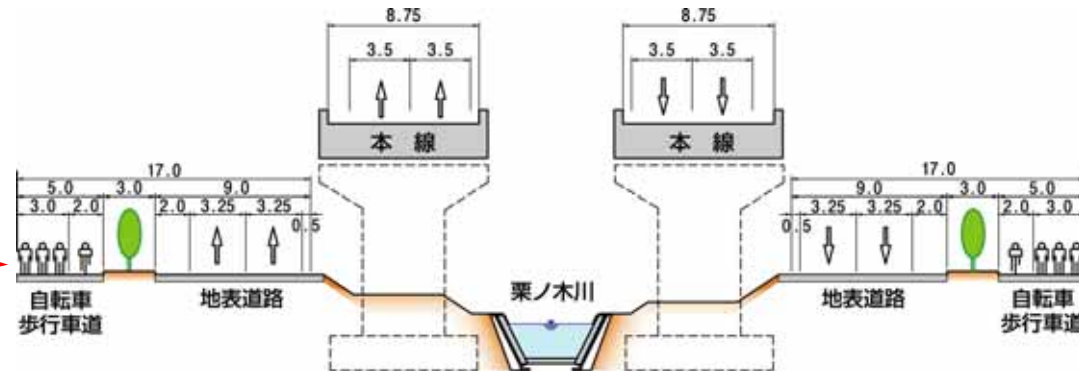
平面図



側面図



高架部 標準断面図
 (笹越橋交差点～紫竹山交差点)

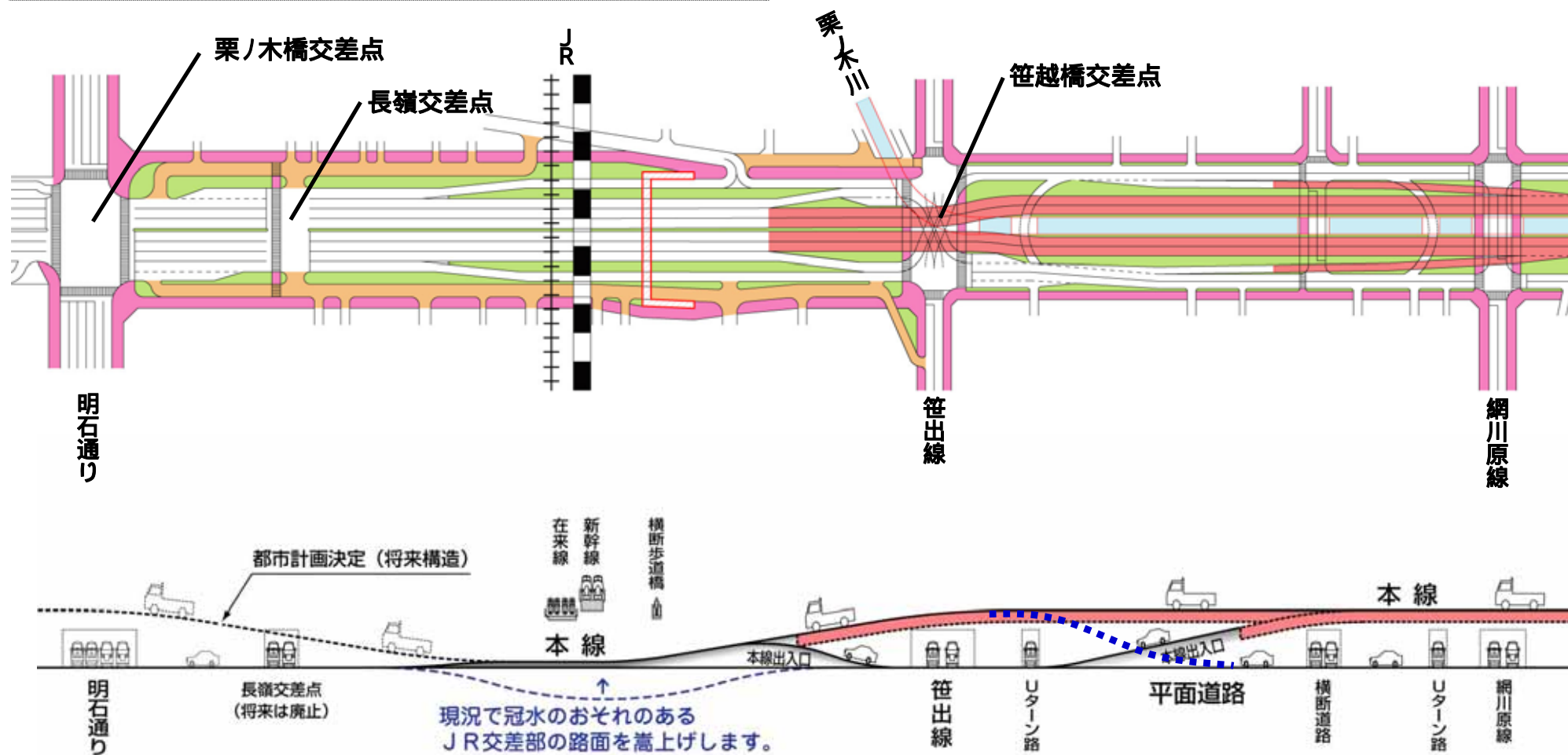


自転車歩行者道の整備

紫竹山交差点の立体化

(1) 整備内容 【栗ノ木道路の概要】

参考（栗ノ木道路）



(1) 整備内容 【道路の平面形状】

平面図

栗ノ木道路

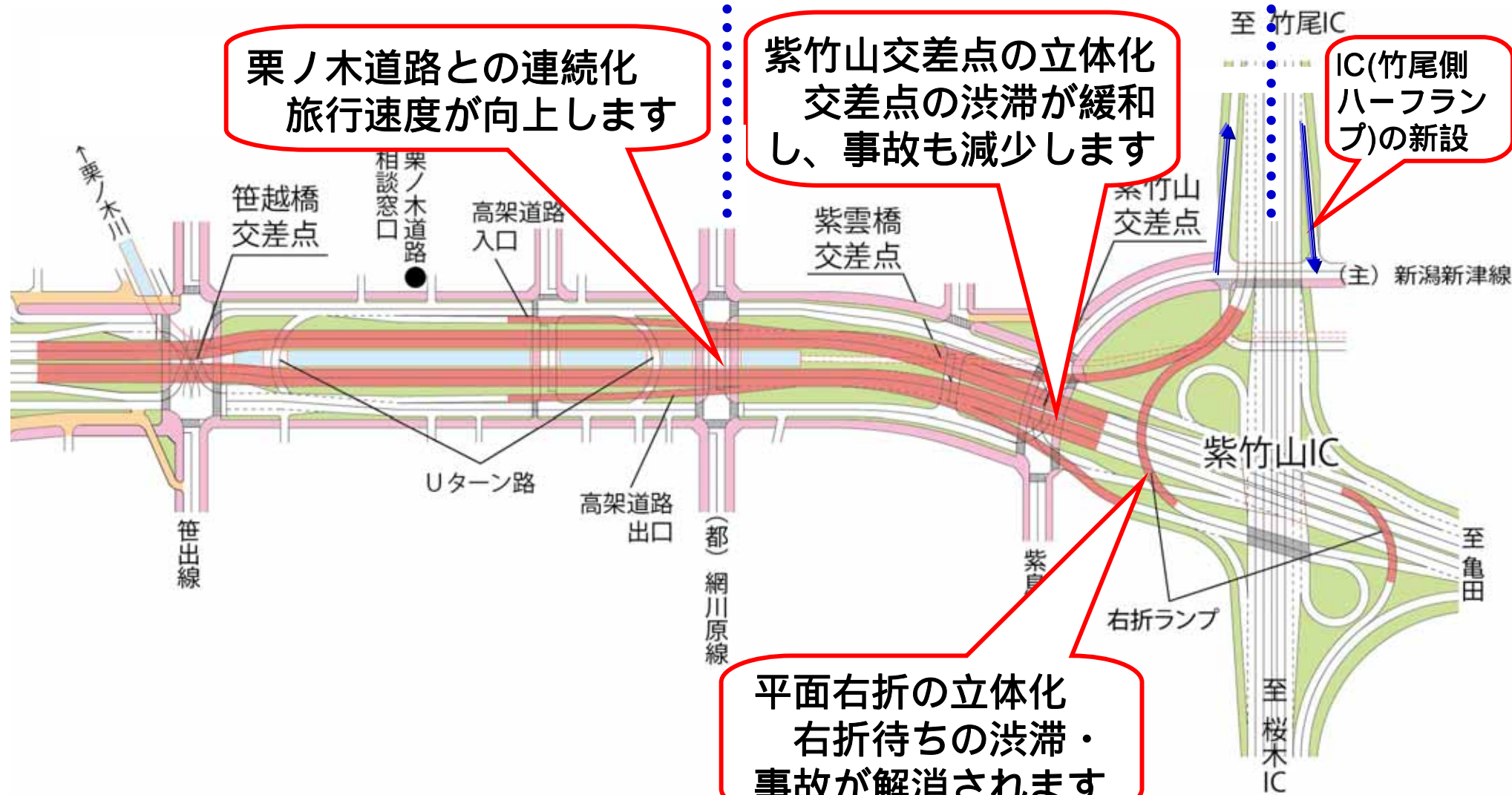
紫竹山道路

栗ノ木道路との連続化
旅行速度が向上します

紫竹山交差点の立体化
交差点の渋滞が緩和し、
事故も減少します

IC(竹尾側
ハーフランプ)
の新設

平面右折の立体化
右折待ちの渋滞・
事故が解消されます



(1) 整備内容

【道路の高さ・交差方法】

側面図



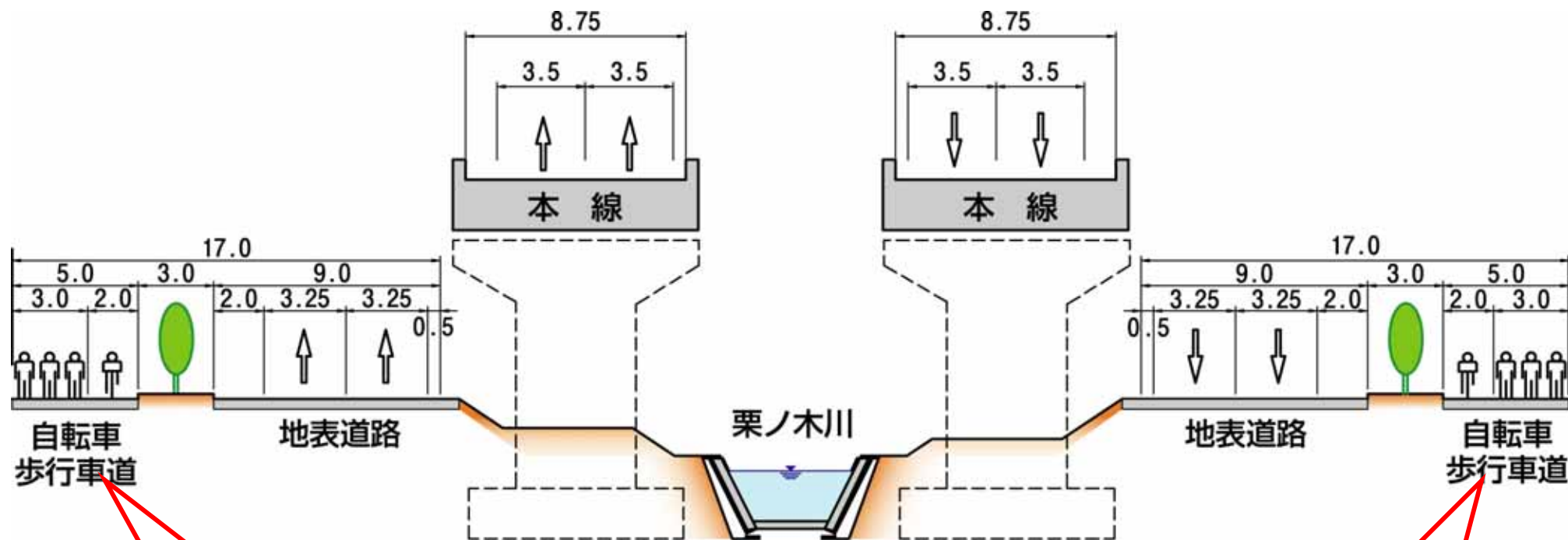
紫竹山交差点の立体化
交差点の渋滞が緩和し、事故も減少します

平面右折の立体化
右折待ちの渋滞・事故が解消されます

(1) 整備内容

【道路の断面形状・幅員】

断面図



※標準的な断面図であるため、箇所によって幅員が変わることがあります。

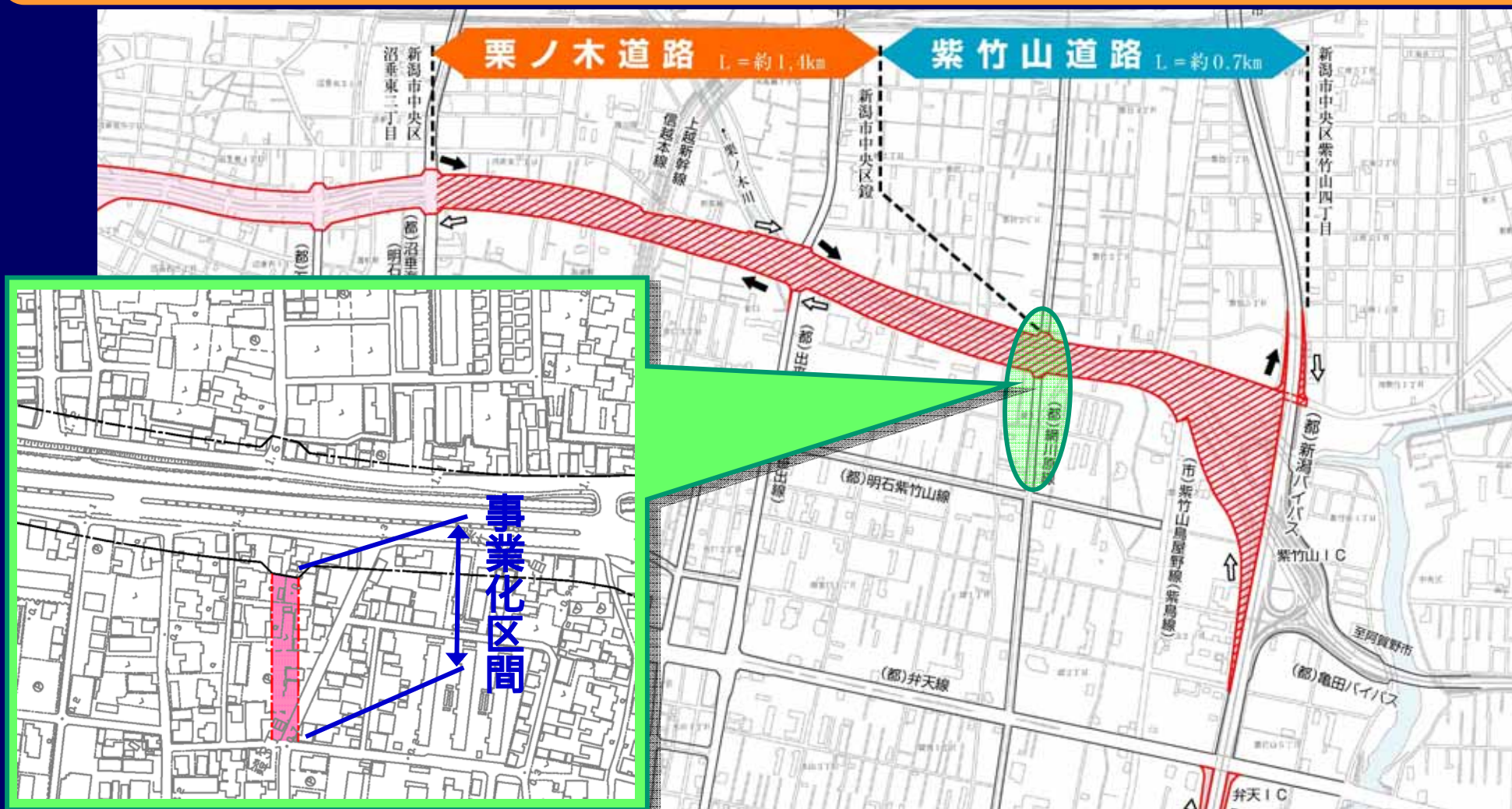
自転車歩行者道の整備
安全性が向上します

自転車歩行者道の整備
安全性が向上します

(2) 関連道路整備

【都市計画道路・網川原線】

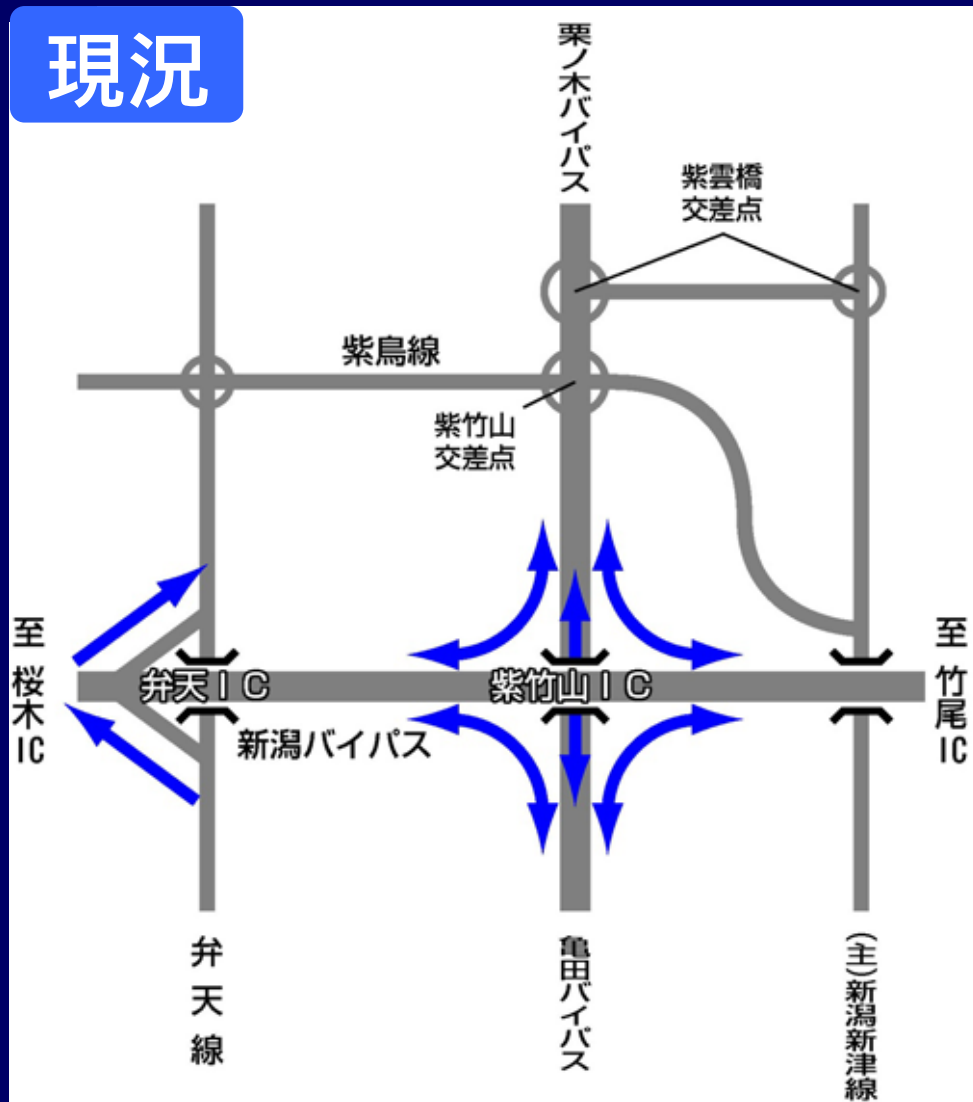
紫竹山道路と栗ノ木道路の整備に合わせ、都市計画道路・網川原線も一部整備されます。



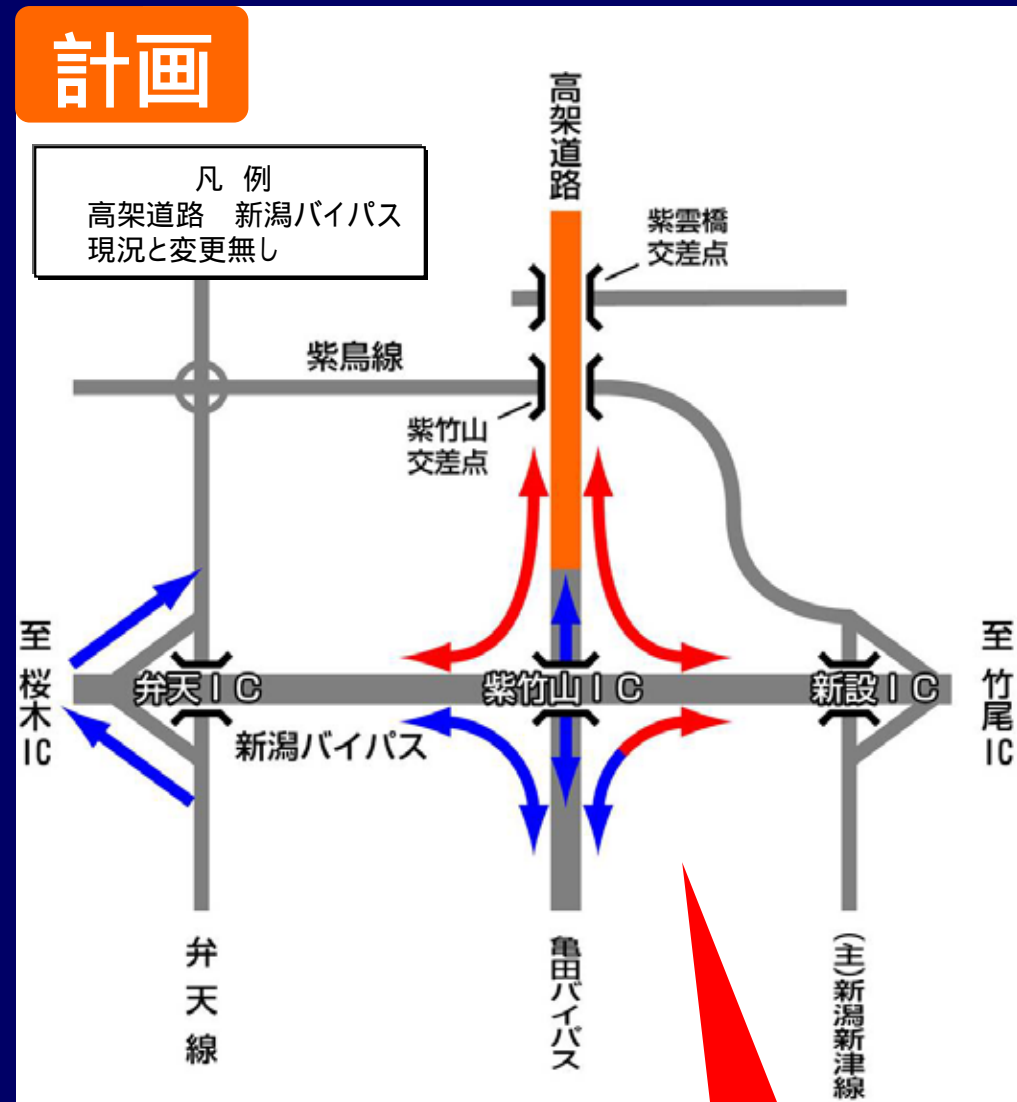
(3) 整備後のアクセス方法

【高架道路】

現況



計画



亀田バイパス 竹尾IC方面は、右折ランプが整備されます。

(3) 整備後のアクセス方法【右折ランプの利用】

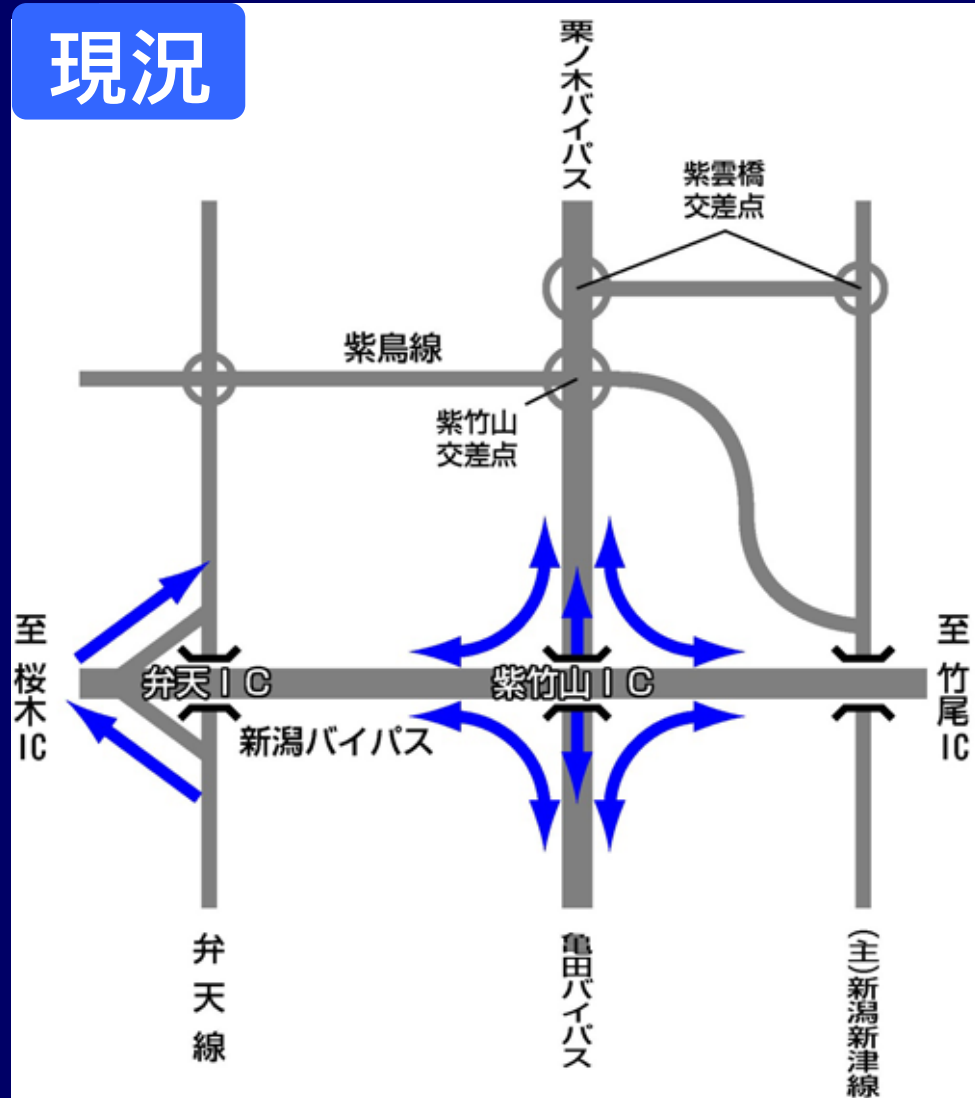


本図はイメージであり、実際の計画とは異なる場合があります

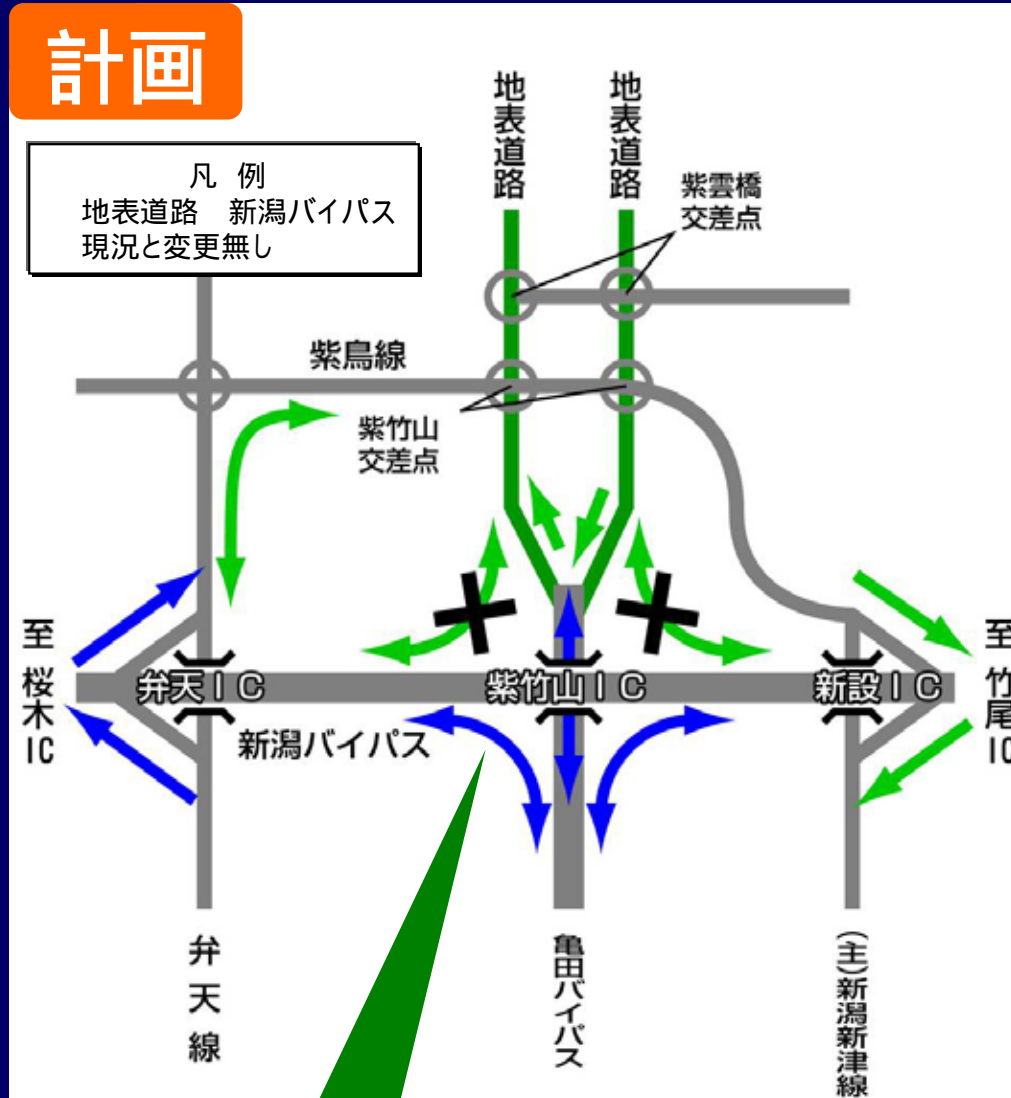
(3) 整備後のアクセス方法

【地表道路】

現況



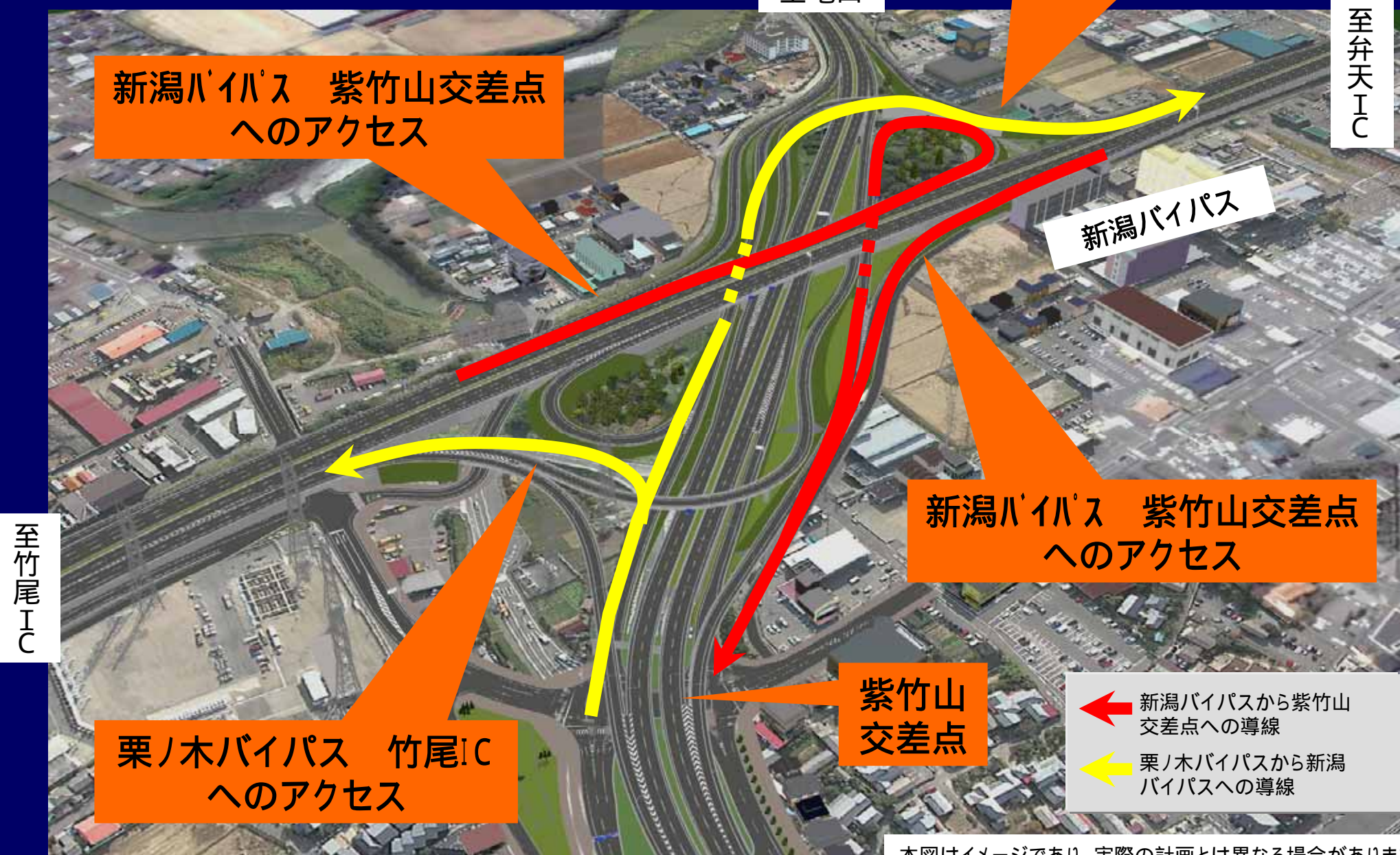
計画



地表道路 紫竹山IC 新潟バイパスの利用は、できなくなります。
桜木IC方向へは、弁天ICを利用。 竹尾IC方向へは、新設ICを利用。

(3) 整備後のアクセス方法

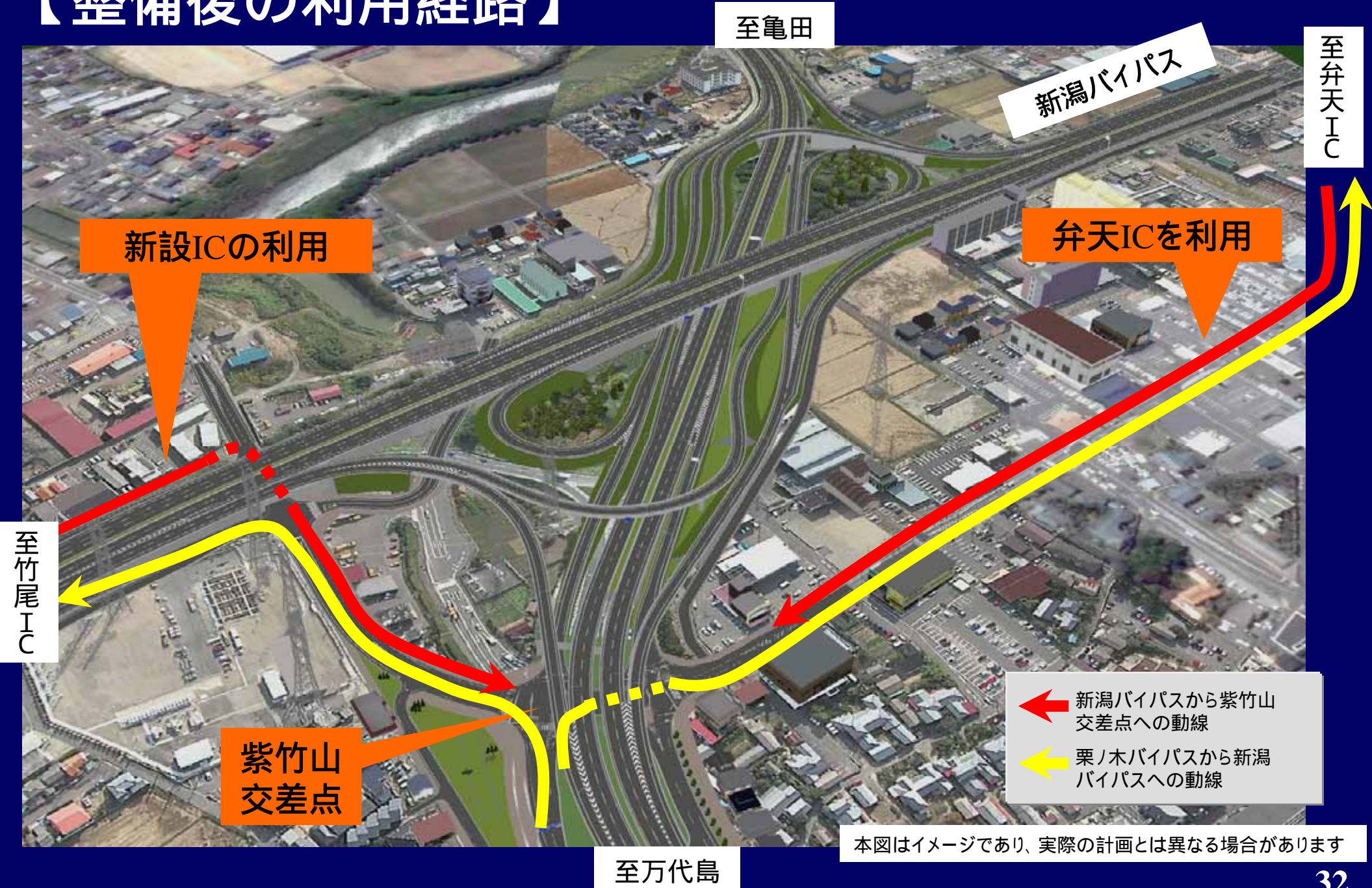
【利用できなくなる経路】



本図はイメージであり、実際の計画とは異なる場合があります

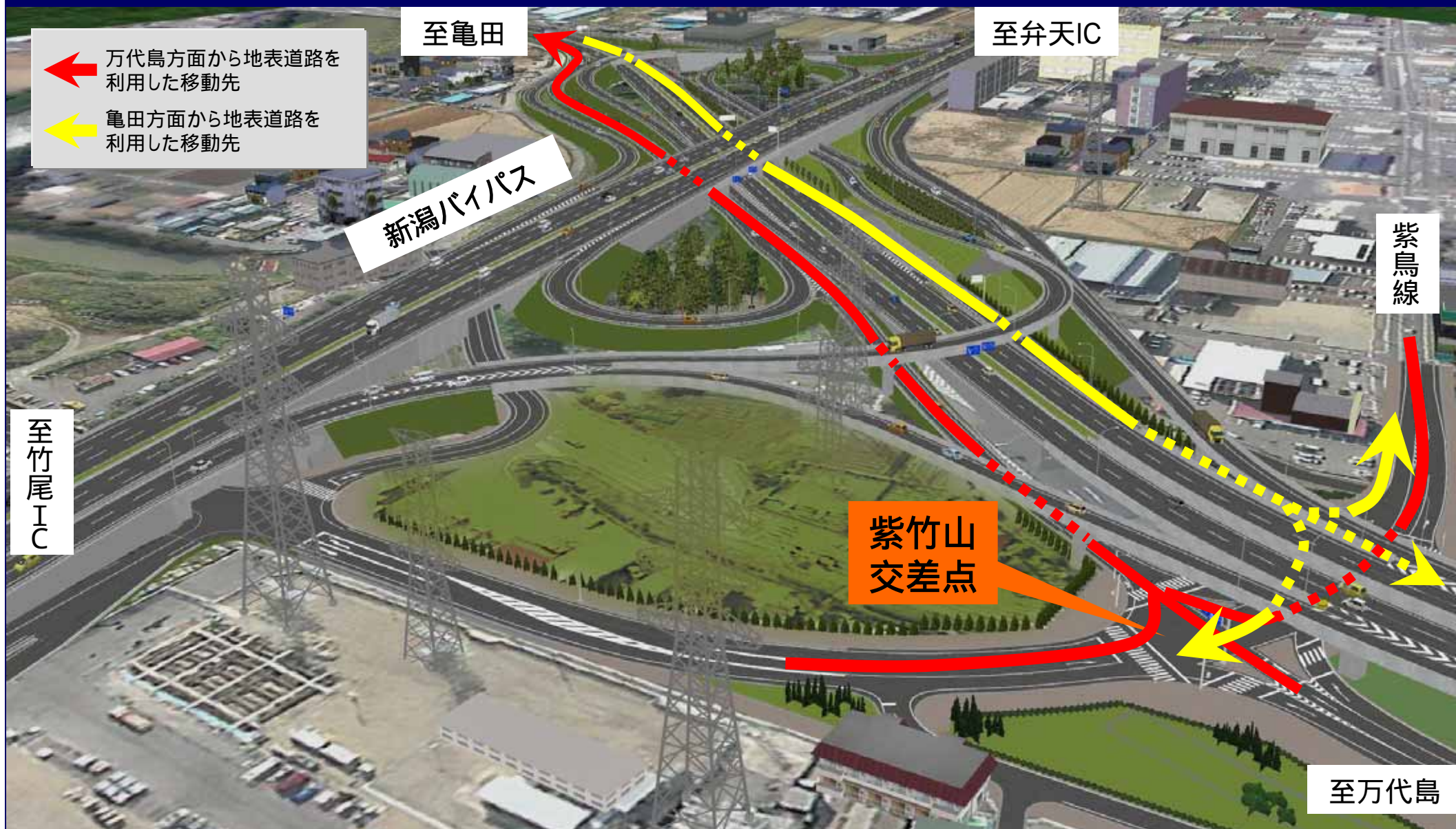
(3) 整備後のアクセス方法

【整備後の利用経路】



(3) 整備後のアクセス方法

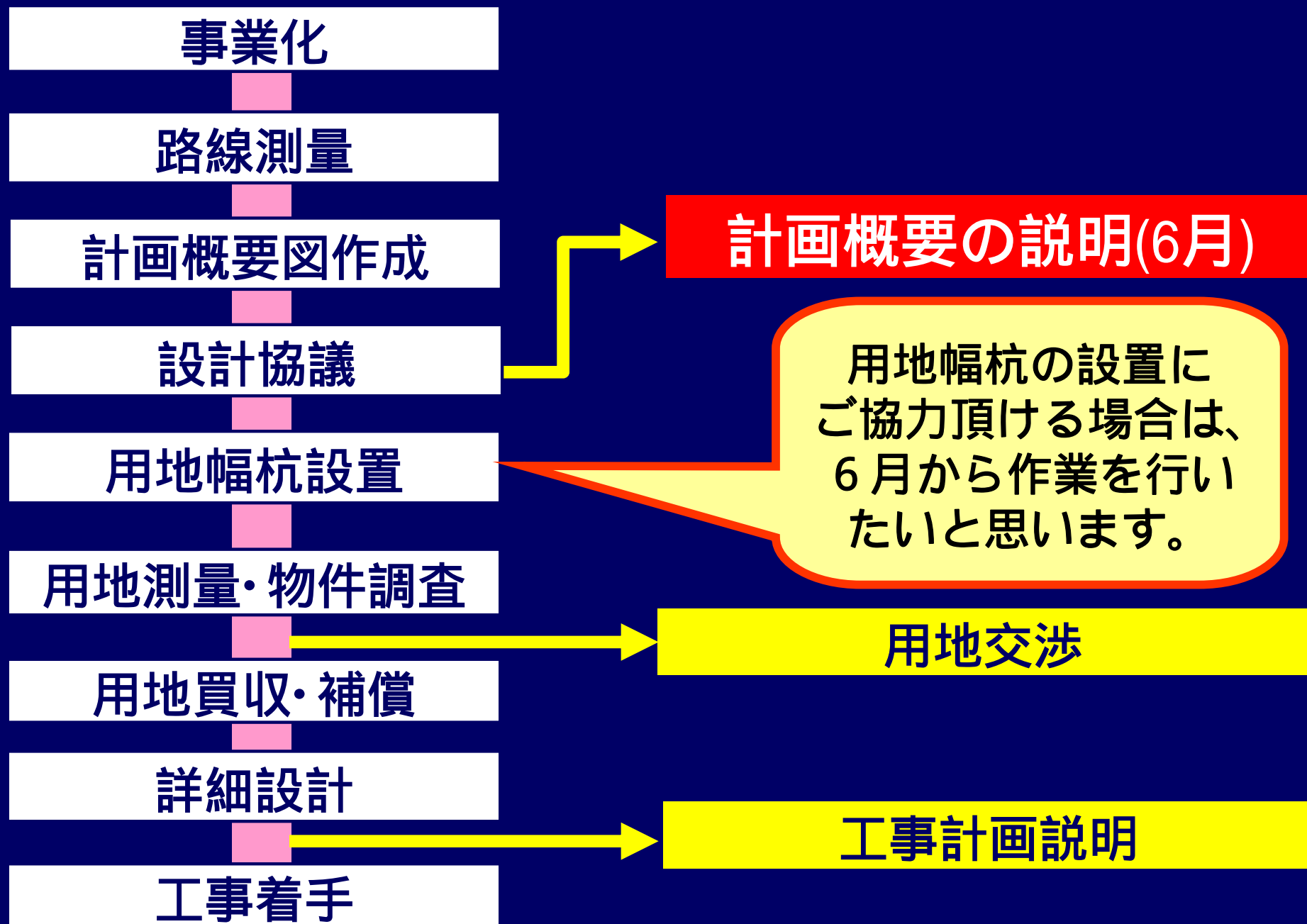
【地表道路】



本図はイメージであり、実際の計画とは異なる場合があります

4 . 今後のスケジュール

(事業化から工事着手までの流れ)



(用地幅杭の設置について)
用地幅杭は、頭部を黄色に
塗った木杭または鋌を使用
します

木杭タイプの幅杭

鋌タイプの幅杭



設置した状況(例)

5 . お知らせ

相談窓口について

紫竹山道路に関するご相談については、栗ノ木道路相談窓口で承ります。

事業の進捗状況や道路計画の内容について、ご説明させていただきます。尚、一般的な用地補償等の相談の場としても、お気軽にお越しください。

場所 : 新潟市中央区紫竹1丁目1-23

施設日時 : 毎週木曜日

午前10時～午後7時まで

(出来る限り午後6時までにおこし下さい。)

また、年末年始・祝祭日は除きます。

運営方法 : 新潟国道事務所及び新潟市の職員がお話を伺います。

相談窓口の位置



くりのき通信について

既に事業化された栗ノ木道路区間では、事業の”進捗状況”や“今後の予定”、“市民からのご意見や質問とその回答”などを「かわら版」として月に1回程度で発行しております。今後は、紫竹山道路につきましても、栗ノ木道路と合わせて「くりのき通信」を配布していきたいと思っております。

8月号

12月号

3月号

「栗ノ木道路相談窓口」での相談内容紹介Ⅱ

栗ノ木道路相談窓口 Q&A

Q. 栗ノ木バイパスが整備される道を再訪した。過去に説明会等に参加できなかったため、掲載を願っています。

A. 国道7号栗ノ木道路は、新海市の将来のまちづくりのために平成4年に国が指定された「万代ニュータウン」の一部（栗ノ木道路事業）として整備するものです。地域を通過する交通と地域に関係する交通を高効率と平準道路で分離することで渋滞緩和等の効果が期待され、地域の方々もより使い易い道路となります。

事業区間は中央区間東端2丁目～中央区間の約1.4kmで、平成19年度に事業化されました。これまで完成後、測量作業、地質調査、用地及び建物調査、用地協議等を実施しており、用地買収に一部着手しています。

主な目的

- 栗ノ木バイパスの供用・事業の促進
- 交通安全の確保・歩行者の確保
- 都市機能の活性化
- 新海駅連続立体交差化との調和
- 基幹公共交通形成への支援等

沿線の皆さまの意向を盛り入れた道路計画

沿線100名にアンケートを実施してのご意見、ご要望をもとに、以下の事項を計画見直しを行い、平成21年に沿線の地区を対象に説明会を開催しました。

計画内容

- 朝夕交通量の増減を考慮し、早朝・夜間4車線から2車線に変更し、沿線の利便性を確保するため、対面通行可能な計画を策定。
- 沿線の利便性を確保するため、早朝・夜間通行帯を確保。また、都市計画決定に合わせた構造にします。

「栗ノ木道路相談窓口」開設中!

【期間】 毎週木曜日 10:00～19:00
【場所】 栗ノ木道路相談窓口（栗ノ木道路沿線）
TEL: 0234-215111

「相談窓口利用者アンケート」の結果報告

アンケートの結果 <抜粋>

- 実施時期：平成22年9月13日～12月22日（102名）
- 対象者：相談窓口を利用したことがあり
- 満足度：新道による配車・配車
- 配車数：103通
- 回答数：91通（回収率89.2%）

Q. これまでに何回、相談窓口を利用されましたか？

1回	48.3%
2回	28.6%
3回	12.1%
4回以上	11.0%

Q. 主に、どのような相談をされましたか？

利用回数が多い「Q」が最も多く約6割、約3割の方に複数回答利用していただいています。
Q. 相談窓口を利用した「満足度」をお聞かせ下さい。
「非常に良かった」が約72%を占めました。一方で、知りたい情報を得ることができなかったために、「不満」という声もいただきました。

「栗ノ木道路相談窓口」開設中!

【日中】 毎週木曜日 10:00～19:00
【場所】 栗ノ木道路相談窓口（栗ノ木道路沿線）
TEL: 0234-215111

新潟駅連続立体事業の大型クレーン紹介

650tの大型クレーンの概要

●大型クレーンの概要
「650t」というのは、吊り上げられる重さです。これはジャンボジェット機（150t）4機分の重さに相当します。

●大型クレーン搬入の目的
今回の工事は交通量の多い栗ノ木バイパスで、月夜作業を止めざるを得なく、昼間の稼働で「夜間」もつる大型重たい作業機・重機の中で、長く重い機材でも効率的にスイスイ運べるクレーンとして活躍が期待されています。

●工事位置及び夜間通行止の経路

交通規制についてのお問い合わせ

【日中】 下り線1車線規制（650tクレーン作業時）
規制予定時期：103年4月上旬～6月中旬（土日）
クレーンの搬入時：103年4月中旬～6月上旬

【夜間】 上下線とも2車線規制（650tクレーン作業時）
規制予定時期：103年4月中旬～6月上旬のうち14日

「栗ノ木道路相談窓口」開設中!

【日中】 毎週木曜日 10:00～19:00
【場所】 栗ノ木道路相談窓口（栗ノ木道路沿線）
TEL: 0234-215111